

# 西彼保健所感染症情報

令和7年 第16週 令和7年4月14日 ~ 令和7年4月20日

## 全数把握対象感染症 発生状況

※報告日週掲載 (県作成速報：診断日週掲載)

一類感染症	報告なし
二類感染症	報告なし
三類感染症	報告なし
四類感染症	報告なし
五類感染症	【第16週】百日咳 患者 4名 (10代・男性、10代・女性、10歳未満・女性；2名)

## 定点把握の対象となる5類感染症 発生状況 (定点医療機関当たり患者数)

疾病名	週別 発生状況		基準値			疾病名	週別 発生状況		基準値		
	15週	16週	警報レベル		注意 報レベ ル		15週	16週	警報レベル		注意 報レベ ル
			開始	終息					開始	終息	
インフルエンザ定点	1.20	0.80	30	10	10	突発性発しん	0.00	0.00			
COVID-19	1.60	0.40				ヘルパンギーナ	0.00	0.00	6	2	
急性呼吸器感染症 (ARI)	81.00	88.00				流行性耳下腺炎	0.00	0.00	6	2	3
R Sウイルス感染症	3.33	3.00				急性出血性結膜炎	0.00	0.00	1	0.1	
咽頭結膜熱	0.67	0.67	3	1		流行性角結膜炎	0.00	0.00	8	4	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.67	2.67	8	4		細菌性髄膜炎	0.00	0.00			
感染性胃腸炎	21.00 <b>警報</b>	12.00	20	12		無菌性髄膜炎	0.00	0.00			
水痘	0.00	0.00	2	1	1	マイコプラズマ肺炎	0.00	0.00			
手足口病	0.00	0.00	5	2		クラミジア肺炎	0.00	0.00			
伝染性紅斑 (リンゴ病)	0.33	0.00	2	1		感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0.00	0.00			

## トピックス・季節情報

連休を控え、人の移動が増加することが予想されます(海外へ渡航される皆様へ)



- 海外においては、日本に存在しない感染症や日本よりも高い頻度で発生している感染症があります。
- 海外に滞在している間にこれらの感染症にかかることなく、安全で快適に旅行し、帰国するためには、海外で注意すべき感染症に対する正しい知識と予防方法を身に付けることが大切です。
- 渡航先によって感染症が異なりますので渡航前に厚生労働省ホームページ等で確認しましょう。
- 海外渡航、特に開発途上国に渡航した後、少なくとも6か月の間は、渡航関連の感染症が生じる可能性があります。
- 渡航後に体調不良を感じたら早めに医療機関を受診し、必ず海外に渡航したことを告げましょう。



<参考ホームページ>

厚生労働省

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou18/index\\_00003.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou18/index_00003.html)

厚生労働省検疫所 <https://www.forth.go.jp/travel/index.html>